

「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 30 年 6 月 1 日

仕事の内容	出産子育て応援事業子育て応援アプリ事業				
担当部署・課長名	福祉部 健康	課	庶務	係	課長名 志村 明子

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 保健・医療の充実

(総合計画書 47 ページ)

予算名	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 1	保健衛生総務費	事業 7	子育て応援事業費
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 妊産婦、乳幼児				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 市内の妊婦(妊娠届出者数とする) 乳幼児(0~6歳児) →			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 健診・予防接種等子育て支援の情報を入手し、予防接種の管理等子育てに活用する。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) →ダウンロード数			
	③ そのために何をしましたか。 アプリケーションを作成し配信した。チラシ、リーフレットを作成配布した。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) →リーフレット配布枚数			

		単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標	平成31年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	716 5,380	729 5200	661 5054	
	成果指標	②の数値	件	347	1,303	1,121	
	目 標	②の目標値	件		729	661	
		目標値設定の考え方	妊娠届出者が出産後子育てに活用するためアプリをダウンロードする				
活動指標	③の数値	枚	731	5,620	2,435		

3 経費			円	2,340,360	648,000	4,023,000	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,253,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成28年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
財源	事業費(実績)	円	2,340,360	648,000	4,023,000		
	一般財源	円	360	324,000	466,000		
	特定財源	円	2,340,000	324,000	3,557,000		
	(うち受益者負担)	円					
人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.4	0.4	0.4		
	所要人数(再任用)	人					
	職員人件費(再任用以外)	円	3,293,200	3,293,200	3,301,200		
	職員人件費(再任用)	円					
	事業費+人件費	円	5,633,560	3,941,200	7,324,200		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 ・子育て世代に対し、スマートフォンのアプリケーションを用いて子育てにおける健診・予防接種等の情報を提供していく。	
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 なし	

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成29年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	ワークショップを開催し、その中で離乳食レシピや児童館等の行事の情報を望む意見があった。	

仕 事 の 内 容	出産子育て応援事業子育て応援アプリ事業						
担当部署・課長名	福祉部	健康	課	庶務	係	課長名	志村 明子

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)						
	取組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体:) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()				
(2)平成30年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。							
なし							
7 課 題	(1)平成28年度の課題についての解決に向けた取組や、事務改善など、平成29年度に実施したことをご記入ください。						
	アプリケーションの発信情報の充実と周知の徹底しダウンロード数を増やす、ワークショップの実施。						
(2)この仕事を振り返り、課題をご記入ください。							
ワークショップにより利用者が必要とする情報が見えてきた。については、他課においても情報発信の協力を依頼する。							
8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性(「7 課題(2)」を踏まえた具体的な改革・改善案など)						
	HPや市報等の広報媒体を利用しリーフレットの活用も含め周知充実を図る。						
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的にご記入ください。						
庁内におけるアプリの運用マニュアルを作成し、全庁的に情報発信できる体制構築について検討する。							
(3)改革・改善案による期待成果							
上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。							
成果	成果を向上させる。			経費	仕事の経費は維持する。		